

## 325 感染症対策の推進

### 32502 感染症予防および治療体制の充実

(主担当:保健衛生室 健康増進課)

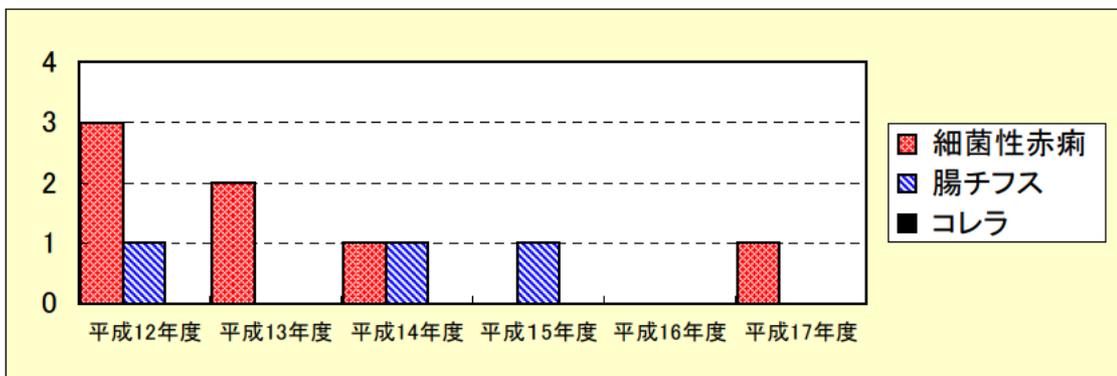
#### 主な取組内容

1. 法に規定されている感染症の患者が発生した場合、家族等の接触者に対して調査や検査を実施し、まん延を防止します。
2. 性病や大きな社会問題となっているエイズのまん延を防止するため、知識の普及、啓発を図るとともに、検査、医療等の相談など総合的に事業を展開します。
3. 結核患者の早期発見・早期治療のため、定期及び定期外健診を実施し、まん延を防止します。

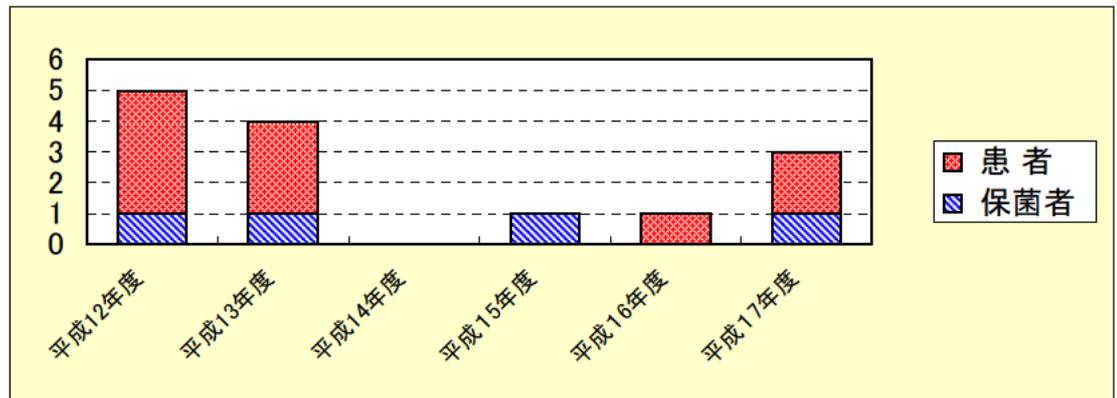
#### 1 感染症の予防事業

各種感染症の予防対策と防疫対策の確立を図り、患者発生防止に努めた。

- (1)第1類・第2類感染症の発生状況 1件  
発生状況の推移



- (2)第3類感染症の発生状況(病原性大腸菌) 患者2件, 保菌者1件, 計3件  
発生状況の推移



- (3)検疫通報及び調査状況 通報件数 1件 調査件数 2件

#### (4)行政検査実施状況

計	赤痢	腸チフス	病原性大腸菌	ノロウイルス
41	7	0	23	11

4 結核予防事業

結核予防の第一原則である感染源となる患者を発見するため、定期及び定期外健診を実施し早期発見と早期治療の徹底を図った。また、患者に対しては、月2回結核診査協議会を開催し、結核医療の公費負担の適正化を図った。

(1) 結核定期検診実施状況

ア 乳幼児等予防接種実施状況

対象者の年齢区分	対象者数 A	BCG 接種者数 B	接種率 B/A
6ヶ月未満	伊賀市 1,203 人	822 人	68.3%
	名張市 636	581	91.4%

イ 学校検診

(ア) 小中学校

区分	対象者数 A	精密検診 対象者数 B	精査率 B/A	精密検査結果		
				異常なし	経過観察	未実施
小学校	10,113 人	25 人	0.2%	23 人	0 人	2 人
中学校	5,394	7	0.1%	4	0	3

(イ) 高等学校以上

区分 学校別	対象者数	間接撮影		精密検診		
		受診者数	受診率%	受診者数	要医療	要観察
高等学校	1,884	1,882	99.9%	1	0	0
その他学校	298	265	88.9%	0	0	0

ウ 一般住民検診(間接撮影は健康管理事業センター実施)

区分 市町村別	間 接 撮 影			精 密 検 診		
	対象者数	受診者数	受診率%	受診者数	要医療	要観察
伊賀市	25,117	4,360	17.4%	57	0	0
名張市	15,297	1,256	8.2%	9	0	1

エ 事業所検診実施状況 (単位:人)

X 線 撮 影		
保健所実施数	その他実施数	計
0	5,681	5,681

(2) 結核定期外検診実施状況

区分		検診 実人員	ツベルク リン反応	BCG 接種	直接撮影	患者発見 数
患者家族 検診	保健所実施分	483	91	0	628	0
	委託医療機関	55	0	0	55	0
管理検診	保健所実施分	10	0	0	10	0
	委託医療機関	0	0	0	0	0

(3) 結核医療事業

ア 病状別受療状況

平成17. 12. 31現在

区 分	合 計	活 動 性 肺 結 核				活動性肺 外結核	不活動性 結核	活動性 不明
		喀痰塗抹 陽性	その他結 核菌陽性	菌陰性・ その他	計			
計	100	13	5	7	25	10	57	8
入院	6	3	2	1	6	0		
うち28条、29 条適用者	6	3	2	1	6	0		
在宅医療	29	10	3	6	19	10		0
医療なし	64	0	0	0	0	0	57	7
治療状況不明	1	0	0	0	0	0		1

イ 市町村別新登録患者数

平成17. 12. 31現在

市町村別 区分	計	伊賀市	名張市
17年新登録 患者数(初感染・ 非定型含む)	26	13	13

ウ 登録及び登録除外の状況

16年末現在 登録数	年内登録			17年内登 録除外	17年末現 在登録数
	新規	転入	計		
123	26	2	28	37	114

エ 新登録患者の年齢別・病型別分類

病型 年齢	計	活動性肺結核		肺外結核	不明・ その他	(別 掲)	
		感染性 (35条)	非感染性 (34条)			初感染 結核	非定型抗 酸菌症
計	21	7	5	9	0	5	0
0~4	0	0	0	0	0	3	0
5~9	0	0	0	0	0	0	0
10~14	0	0	0	0	0	0	0
15~19	0	0	0	0	0	2	0
20~29	2	0	2	0	0	0	0
30~39	3	1	2	0	0	0	0
40~49	2	1	0	1	0	0	0
50~59	4	2	0	2	0	0	0
60~69	2	0	1	1	0	0	0
70~	8	3	0	5	0	0	0

## (4)結核統計

結核死亡数・率、罹患数・率、有病数・率

平成17. 12. 31現在(人口10. 1)

市町村別		計	伊賀市	名張市
人 口		182,773	100,619	82,154
結核死亡	総 数	0	0	0
	率 (10万対)	0.0	0.0	0.0
罹患	総 数	21	9	12
	率 (10万対)	11.5	8.9	14.6
	感染性 (再掲)	7	4	3
	率 (10万対)	3.8	4.0	3.7
有病 (活動性)	総 数	35	23	12
	率 (10万対)	19.1	22.9	14.6
	感染性 (再掲)	6	4	2
	率 (10万対)	3.3	4.0	2.4

## (5)結核対策特別促進事業

## ア 目的

高齢者福祉施設・通所介護事業所等における結核対策を強化することにより、結核の集団感染を防止する。

## イ 事業内容

## (ア) 講演会の開催

結核研究所の医師を講師に招き、高齢者結核の特性、結核対策の必要性、職員の健康管理等についての講演会を開催した。管内外の高齢者福祉施設・事業所関係者50名の参加があった。

## (イ) 結核健康診断の実施

結核患者発生時に備え、管内にある高齢者福祉施設に勤務する39歳以下の職員(希望者)117名に対して2段階法によるツベルクリン反応検査及びクオンティフェロン検査を実施した。

2 予防接種事業

市(支所)が行う、定期・臨時の予防接種率の向上と事故防止を図るとともに個別接種への移行についての指導をした。

(主担当:保健衛生室 健康増進課)

(1)各種予防接種実施状況

(市数)

予防接種の種類		対象者数 (人)	被接種者 数 (人)	接種率 (%)	接種方法H16		接種方法H17		
					個別	集団	個別	集団	
D P T	1期	1回	1,456	1,509 (1)	103.7%	2	0	2	0
		2回	1,456	1,490 (1)	102.4%	2	0	2	0
		3回	1,456	1,438 (0)	98.8%	2	0	2	0
	1期追加		1,500	1,455 (0)	97.0%	2	0	2	0
	2期		1,763	1,333	75.6%	2	0	2	0
ポ リ オ	1回		1,463	1,384	94.6%	2	0	2	0
	2回		1,507	1,420	94.2%	2	0	2	0
	麻しん		1,529	1,405	91.9%	2	0	2	0
	風しん		1,556	2,041	131.2%	2	0	2	0
日 本 脳 炎	1期初回		2,834	832	29.4%	2	0	2	0
	1期追加		1,567	372	23.7%	2	0	2	0
	2期		1,679	332	19.8%	2	0	2	0
	3期		1,931	185	9.6%	2	0	2	0

\* 接種者数は、前年度の接種もれ者の接種も含む

(2)個別接種への移行状況

(平成18年3月31日現在)

市名	DTP	DT	麻疹	風疹	日本脳炎	ポリオ	ツ反	BCG
伊賀市	個別	個別	個別	個別	個別	個別	個別	個別
名張市	個別	個別	個別	個別	個別	個別	個別	個別

### 3 エイズ対策事業

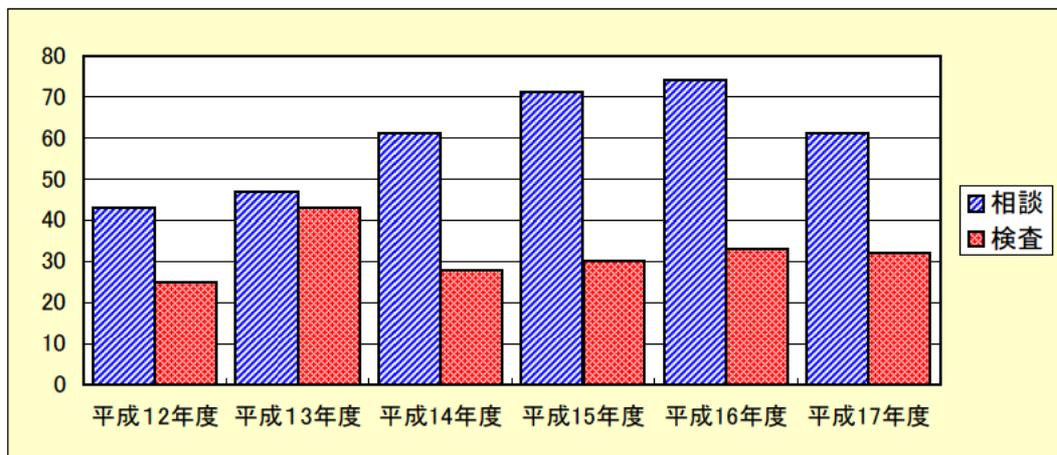
エイズに対する正しい知識の普及啓発を図るとともに、相談及び抗体検査を実施した。

(主担当: 保健衛生室 健康増進課)

(1) 相談、検査状況

	男	女	計
エイズ相談件数	45	16	61
エイズ検査件数	23	9	32

相談・検査件数の推移



(2) エイズ予防啓発のための研修会

エイズを含めた性感染症予防に対する知識・理解を若い世代に深めてもらうため、エイズキャンペーンを実施する。また、エイズを含め、性感染症の相談に携わる職員の知識の向上を目指した研修会を実施した。

1) 高校生・地域住民に対するエイズキャンペーンの実施

・県立上野工業高校 250人                      ・伊賀市健康祭り 500人

2) 講演会「思春期の子ども達のこころの声に耳を傾けて」

講師 立命館中・高等学校 中坊 伸子養護教諭

・参加者: 小・中・高等学校の養護教諭・市(支所)保健師・県内保健福祉部保健師等 43人

3) 健康教育「エイズを含む性感染症予防について」

講師 伊賀市保健師、伊賀県民局保健福祉部保健師

・参加者: 県立上野工業高校2年生 193名

レッドリボンは、HIV感染者・エイズ患者への理解と支援の意思を表すシンボルです。



(3) 特定感染症検査

	男	女	計
梅毒検査件数	17	8	25
B型肝炎検査件数	18	8	26
C型肝炎検査件数	19	9	28

### 331 健康づくりの推進 33101 健康づくり活動の推進

(主担当:保健衛生室 健康増進課)

#### 主な取組内容

1. ますます進展する少子高齢社会において、質の高い健康文化を築き、多くの高齢者が生き生きと生活している「長寿地域伊賀」を目指します。そのために 県民、市町村、学校、医師会、企業等関係団体に対し、健康づくり活動の協働体制を確立するための働きかけを積極的に行っていきます。
2. 各種保健関係データを収集・分析することにより、伊賀地域における健康課題を抽出しシステム化するとともに、市町村との協働により、健康づくりホームページの作成に取り組み健康に関する情報提供を進めていきます。
3. 市町村との協働により、食生活、たばこ、健康ウォーク、こころの健康づくり、歯科保健対策等生活習慣の改善に向けて取り組み、健康づくり運動の輪を広げていきます。

#### 1 健康づくり総合推進事業

伊賀保健福祉事務所では、ますます進展する少子高齢社会に向け、健康づくりに対する気運を高めることにより、高齢になっても多くの方がいきいきと現役で生活している「長寿地域・伊賀」を目指した。

##### (1)伊賀地域健康づくり検討会の開催

開催日	委員 出席者数	内 容
平成17年 5月19日	12	・委員紹介 ・平成17年度の活動目標について
平成17年 6月23日	17	・検討会主催研修会について内容検討
平成17年 8月4日	19	・第2、3回目研修会の具体的内容の検討 ・平成18年度事業計画について ・健康づくり推進検討会名称について
平成18年 2月2日	15	・研修会参加
平成18年 2月23日	13	・今年度活動報告 ・来年度事業計画 ・検討会委員メンバーについて

##### (2)検討会主催研修会の開催

日時	場所	演題	講師	参加者数
平成17年 8月4日	伊賀庁舎大会議室	口腔衛生について	矢谷憲一郎 歯科医師	21
平成18年 2月2日	伊賀庁舎大会議室	転倒予防について	那須英理子 健康運動指導士	65
平成18年 2月23日	伊賀庁舎 第3、4、5会議室	温泉と健康	橋爪清 県科学技術 振興センター総括研究員	39

## 33102 食環境の整備

(主担当:保健衛生室 健康増進課)

### 主な取組内容

1. 特定多数の県民が適正な食生活を営む力をつけるために給食施設指導を充実します。
2. 幼少の時から、バランスのとれた楽しい食生活を営む力を身につけ、自分の健康に意識を持った県民をつくるため、幼児期からの食育を推進します。
3. みえの食生活指針の普及啓発を広く県民に行うとともに、対人サービスの担い手である市栄養士のマンパワーを育成します。

### 1 保健栄養指導事業

健康増進法・栄養士法等関係法令に基づき、栄養改善に従事する人材の教育研修、市支援、給食施設指導等の強化充実を図った。

#### (1) 教育・研修事業

	開催回数	人数
市町村栄養士研修会	9	延27

#### (2) 栄養相談指導事業

健康増進法第18条に基づく栄養相談指導を実施した。

	個別指導延人員			集団指導延人員	
	栄養指導	(再掲)病態別	(再掲)訪問による	栄養指導	(再掲)病態別
妊産婦	0	0	0	0	0
乳幼児	2	0	0	0	0
20才未満	0	0	0	0	0
20才以上	26	20	0	111	30

(3) 地域栄養管理研究会の開催

管内各ライフステージの栄養指導を担う専門職種の連携強化及び資質向上のため、幹事会及び研修会を開催した。研修会は栄養・食品情報が氾濫する中で、食に携わる職種である栄養士が適正に判断でき、給食や栄養指導に生かすことを目的とした。

ア 幹事会 開催回数：4回  
延べ人数：33人

イ 研修会

開催日：平成18年2月27日

参加者数：31名

開催場所：伊賀庁舎大会議室

内容：食の安全・安心アドバイザー養成講座

講師 伊賀農政商工部職員、地域活動栄養士、保健福祉部栄養士

現場からのレポート「乳幼児食事指導について」

講師 伊賀市社会事業協会立曙保育園 管理栄養士 藪内洋子氏

伊賀地域活動栄養士会長 森本恵利子氏

ウ ブロック研修会（津保健福祉部と共催）

開催日：平成18年3月15日

参加者数：108名の内伊賀管内から27名

開催場所：津庁舎大会議室

内容：講演「栄養アセスメントと事後評価について」

講師 国立健康栄養研究所健康栄養調査研究部食事評価法研究室

室長 由田 克士氏

事例提供(ア)「栄養ケア・マネジメント体制の立ち上げについて」

事例提供者 寺田病院介護療養型医療施設 管理栄養士 辻川奈里子氏

(イ)「栄養ケア・マネジメントを実施して」

事例提供者 特別養護老人ホームフルハウス 管理栄養士 藤原靖成氏

エ 活動

期日：平成17年11月20日

参加者数：7名、来場者：約250名

開催場所：ウェルサンピア伊賀

内容：伊賀市健康まつりに栄養管理研究会としてコーナーを設置

1日にとりたい野菜350gの計量体験、バランス食のパネル展示、栄養相談

(4) 特定給食施設及びその他の給食施設指導

健康増進法第21条に基づき、特定多数人に対し、継続的に食事を供給する施設の栄養改善指導を実施した。

ア 給食施設等巡回指導

	計	特定給食施設	その他の給食施設
給食管理指導 延施設数	29	15	14

## イ 給食施設従事者研修会

開催日 :平成17年12月15日

参加者数:85名

開催場所:伊賀庁舎大会議室

内容:(ア)講演「給食施設でのアレルギー食」

講師 三重中京大学短期大学食物栄養学科 教授 土井 喜美子 氏

(イ)講演「施設での衛生管理～手洗いは十分に～」

講師 伊賀保健福祉部副参事 大森 教全 氏

## 2 食育推進事業

生活習慣病予防や食生活改善の方策としてより健康的な食生活に向けて県民自らが実践する力をつけることを目的として支援や啓発を行った。

### (1)食育モデル園事業

食育を実践する保育所をモデル園として指定し、事業を委託した。

委託先:名張市立下比奈知保育所

### (2)食育推進ボランティア養成・フォローアップ講習

ヘルシーピープルみえ・21の指標達成にむけ、みえの食生活指針の普及と定着を図るため、地域で普及するボランティアを養成した。また、既養成者に最新情報を知って活動を継続してもらうためのフォローアップ講習会も開催した。

#### 養成講座

開催日	場所	人数	内容
平成17年9月14日	伊賀庁舎栄養指導室	24	講義:食生活指針、みえの食育について 実習:指針実践メニュー 講義:地産地消について
平成17年12月6日	〃	21	
平成18年1月27日	〃	13	

#### フォローアップ研修会

開催日	場所	人数	内容
平成17年10月7日	伊賀庁舎栄養指導室	22	養成講座に準じる

### (3)食育推進ボランティア活動事業

食生活指針の定着とその実践を図るためのボランティア団体等へ活動を委託した。

委託先:伊賀地区食生活改善推進連絡協議会

## 3 国民健康・栄養調査

健康増進法に基づき、国民の身体状況、栄養摂取量及び生活習慣の状況を明らかにし、国民の健康増進の総合的な推進を図るための基礎資料を得るために実施した。

実施時期:平成17年11月16日、24日

実施世帯:2地区 26世帯